

はまなす

〒098-1601 興部町字興部元町 電話 0158-82-2303 FAX 0158-82-2672
年間主題 「 愛し合う元気な仲間（ともだち・自然・動物・資源を大切にしよう） 」

2月聖句

『心を一つにし思いを一つにして、固く結び合いなさい』

(コリント信徒への手紙①1章10節)

【巻頭言】 冬に成長する子ども達

園長 小川 哲夫

新型コロナウイルス：オミクロン株と思われる感染拡大が止まりません。この状況に加えて、今以上に感染力の強いステルスオミクロン株の感染拡大が心配されています。幸い、無症状・軽症の場合が多いようですが、小学校・幼稚園・保育所での感染が広がっていますので、今まで以上に感染予防対策に注意したいと思います。ご協力をお願いいたします。



毎年感じるのですが、冬休み明けに子ども達の成長に驚かされます。今年も、昨年まで雪遊びを嫌がっていたNちゃんが、冬休み明けに嬉々として雪遊びを楽しむ姿に驚かされました。秋までも外遊びは好きでしたが、砂場で遊ぶことが多く、築山には自分から登ることはありませんでした。しかし、冬休み明けに雪遊びを始めると、自分から園庭の雪にどんどん踏み込み、翌日には雪山に登ったり、その次の日は一緒に築山に登ってソリ遊びも楽しむことができました。そして、その翌日には自分で築山にソリを引っぱって登り、一人でソリ滑りを何度も楽しんでいました。Nちゃんの変化と成長、他の子ども達の成長を喜びながら「子ども達はちょっとした切っ掛けで成長する」ことを改めて実感しました。



地球温暖化・コロナウィルス・緊張感が高まる国家間紛争など、子ども達が置かれている現状は、決してバラ色の未来に繋がるとは言えません。以前「22世紀の日本が輝き続ける為に～幼児教育をもっと豊かに～」という冊子を読みました。その中では世界各国が22世紀を展望し、学力・知識偏重のこれまでの幼児教育の在り方を見直し、新しい未来を切り開いて生きていくための教育を模索しています。

冊子の中で、「人工知能などのITの急速な成長は、人間が知識をため込むのではなく、その知識を関連づけ展開できる能力（独自性・創造性）が求められている」と指摘していました。この指摘は数年前よりもより切実な問題となっています。世界の15歳児が参加する知識・技術の世界共通テスト=PISA調査では、世界各国で生きる力としての「学力」の低下が目立っています。特に日本などの児童生徒の学力低下が指摘されています。その結果として、高学歴の失業者が増加一方となり、学校で教えていることをどれだけ習得しているかよりも、実生活で遭遇する課題を知識や技能を使って解決できる能力（問題解決能力）に焦点をあてた教育が求められています。しかし、日本の学校教育、そして最近のテレビなどでは、いまだにテスト中心の知育偏重から脱却できず、雑学・うんちく・小ネタをたくさん持っている人が羨望を浴びています。



今後は厳しい挑戦の時代と言われています。その社会で生きるためには、目標達成のための「忍耐力」「自己調整」「目標への情熱」「他者との協働・親密性・尊敬・気遣い」が求められます。加えて様々な状況に遭遇した時に、人としての「穏やかさ」や「自信」が備わっていなければなりません。つまり、子ども達に求められているのは、蓄積した知識ではなく、変化を乗り越え、高い志や意欲を持つ自立した人間性、他者と協働しながら価値の創造に挑んで未来を切り開く力です。そのためには、「主体的に学ぶ=①話をしっかり聞く、②自分の考えを持つ、③解らないことは調べる、④事柄の関連を考える」ことが不可欠なのです。



その為に、特に乳幼児教育の重要性が世界各国で注目を集めています。「三つ子の魂百までも」という諺のように、乳幼児期の育ち方が、その後の人生に大きく影響します。つまり新しい時代を生きる子どもにとっての原点と言えるのが、乳幼児期の成長過程の遊びです。

子どもにとって、遊びは「学び」です。自発性や自主性を尊重し、ルールや思いやりの心、決まりを守る大切さ、整理整頓、想像・創造力が育ちます。人と共に生きる喜び・生きる力を育む、冬の遊びを、親も子も楽しみましょう！

2月行事予定

1日(火) 身体測定 (年中・年長)	12日(土) 土曜休園
2日(水) 豆まき遊び	18日(金) 2月お誕生会 (すき焼き丼)
3日(木) 身体測定 (満3歳・年少) 年長: 沢木小一日入学	19日(土) 土曜休園
5日(土) 土曜休園	23日(水) 休日
7日(月) 避難訓練・通報訓練	24日(木) 園児お別れパーティー
10日(木) 新入園児体験保育	25日(金) 年長: 興部小一日入学
11日(金) 休日	26日(土) 土曜休園
	28日(月) 月末統計

<お知らせ>

1、2月お誕生会について 2月18日(金) すき焼き丼

教師が調理したすき焼き丼を食べます。大きめの容器に白いご飯と別容器にデザートを持たせて下さい。アレルギー他で食べられない場合は、事前に担任に連絡をしてください。

2、園児お別れパーティーについて 2月24日(木) (年間行事予定表では25日になっていましたが変更します。)

園児と教師でお別れパーティーを行ないます。卒園する年長児のために、在園児と教師が1年間の感謝とお祝いの気持ちを込めて、準備をします。詳細は週案をご確認ください。

2、新型コロナウイルス・インフルエンザ・ノロウイルスにご注意下さい。

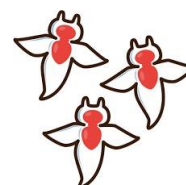
新型コロナウイルスの感染が広がっています。例年、同時期に胃腸炎・ノロウイルス・インフルエンザ等の流行も見られますので、園児の健康管理に十分ご注意ください。特に、園児の体調が良くない場合は、無理に登園させないようにご配慮下さい。

3、満3歳児入園(つくし組)について

新年度も満3歳児(2022/4以降に3歳になる幼児)は、原則的に満3歳になった翌月から入園を受け付けます。満3歳児入園をご希望の方は、受入体制を整える為、できるだけ早めに幼稚園にご連絡下さい。よろしくお願ひします。

4、クリオネ 大募集中!

昨年も、在園児の父母の方のご協力で、「クリオネ」を飼育・観察できました。オホーツクの自然の豊かさを伝える為にしたいと思ひます。今年も捕獲可能な方は是非お願ひします。



5、園児のアレルギーについて

今月の豆まきは、ピーナッツではなく大豆を使ひます。ピーナッツアレルギーへの対応として、保護者と相談しながら、今年も大豆を使ひます。

また、消費者庁から窒息や誤嚥を防ぐため5歳以下の子どもに節分の豆やナッツ類を食べさせないように注意喚起がありましたので、水煮の大豆にきなこをかけた教師手作りの節分豆を食べます。

乳児期のアレルギーは成長していくにつれて、症状が押さえられ、現れにくくなる時期がありますが、成長と共に症状が変わり喘息などになる場合もあります。幼稚園での飲食でアレルギー症状が出ないように配慮していますが、園児のアレルギー症状が出た場合は、早めに・正確に、担任にお知らせ下さい。



7、先生が職場に復帰されました。

2月1日より幼稚園で勤務をします。3月までは各クラスのサポートをしていただきます。よろしくお願ひします。